



子育てエコホーム 支援事業



[リフォームの場合]

*掲載商品は、子育てエコホーム支援事業登録申請(予定)商品になります。性能等により一部対象外商品もあります。ご提案・申請前に必ずご確認ください。
*2023年11月時点の情報となります。最新の情報は子育てエコホーム支援事業事務局又はホームページでご確認ください。

キッチン

パナソニックキッチン ラクシーナ



キッチン合計 **53,000円**

(基準の満たさないキッチンセットを、基準を満たすキッチンセットに交換する対面化改修工事の場合は、改修箇所によらず、90,000円)

バスルーム

パナソニックバスルーム BEVAS(ビバス)



バスルーム合計 **98,000円**

トイレ

アラウーノL150シリーズ



トイレ合計 **22,000円**

■上記プランで「キッチン」「バスルーム」「トイレ」をリフォームした場合

補助額

合計 **173,000円** 取得!

子育て対応改修

- 1 ビルトイン自動調理対応コンロ **14,000円/戸**
- 2 掃除しやすいレンジフード **13,000円/戸**
- 3 ビルトイン食器洗機 **21,000円/戸**
- 4 浴室乾燥機 **23,000円/戸**



エコ住宅設備

- 5 掃除しやすい機能を有するトイレ **22,000円/台**
- 6 高断熱浴槽 **30,000円/戸**
- 7 節湯水栓 **5,000円/台**



バリアフリー改修

- 8 手すりの設置 **5,000円/戸**



- 9 段差解消 **7,000円/戸**
- 10 廊下幅等の拡張 **28,000円/戸**



他の商材にも補助がつく場合があります(例)

- 高効率給湯機(エコキュート) **30,000円/戸**
- 宅配ボックス 住戸専用の場合 **11,000円/戸**



- 空気清浄機能・換気機能付きエアコン **26,000円/台** (3.6kW以上の場合)



- 蓄電池 **64,000円/戸**



子育てエコホーム支援事業を活用して
わが家をみなおしてみませんか?

*住宅の省エネ改修(断熱改修、エコ住宅設備)は必須。子育て対応・バリアフリー改修等の単独工事では対象となりません。
*原則として1申請当たり合計補助額が5万円未満の場合は申請できません。(例外あり)

子育てエコホーム支援事業が スタートします！



子育てエコホーム支援事業の概要

国土交通省所管
令和5年度補正予算案：2,100億円

1 制度の目的

エネルギー価格高騰の影響を受けやすい**子育て世帯・若者夫婦世帯**による**高い省エネ性能を有する新築住宅の取得**や、**住宅の省エネ改修等**に対して支援することにより、子育て世帯・若者夫婦世帯等による省エネ投資の下支えを行い、2050年カーボンニュートラルの実現を図る。

※子育て世帯：18歳未満の子を有する世帯 若者夫婦世帯：夫婦のいずれかが39歳以下の世帯

2 補助対象

高い省エネ性能を有する住宅の新築、一定のリフォームが対象(事業者が申請)

※経済対策閣議決定日(令和5年11月2日)以降に、新築は基礎工事より後の工程の工事に、リフォームはリフォーム工事に着手したものに限り(交付申請までに事業者登録が必要)。

子育て世帯・若者夫婦世帯による住宅の新築

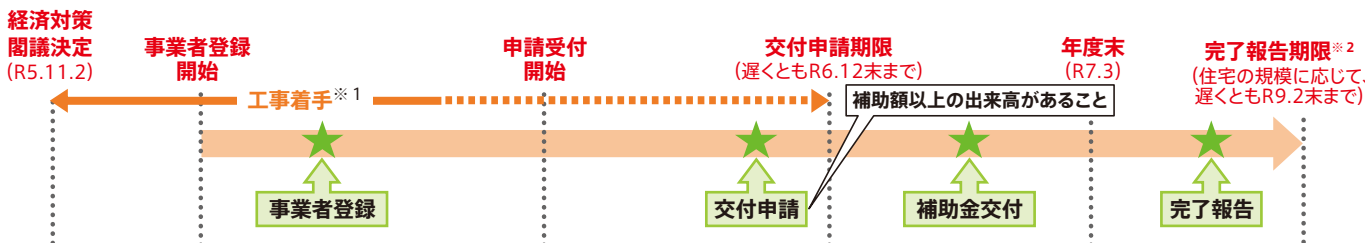
対象住宅	補助額
①長期優良住宅 ②ZEH住宅 (強化外皮基準かつ再エネを除く一次エネルギー消費量▲20%に適合するもの) ※対象となる住宅の延べ面積は、50㎡以上240㎡以下とする。 ※土砂災害特別警戒区域又は災害危険区域(急傾斜地崩壊危険区域又は地すべり防止区域と重複する区域に限る)に立地している住宅は原則除外とする。 ※「立地適正化計画区域内の居住誘導区域外」かつ「災害レッドゾーン(災害危険区域、地すべり防止区域、土砂災害特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域又は浸水被害防止区域)内」で建設されたもののうち、3戸以上の開発又は1戸若しくは2戸で規模1000㎡超の開発によるもので、都市再生特別措置法に基づき立地を適正なものとするために行われた市町村長の勧告に従わなかった旨の公表に係る住宅は原則除外とする。	①100万円/戸 ②80万円/戸 ※諸条件あり

住宅のリフォーム^{※1}

対象工事	補助額
①住宅の省エネ改修	リフォーム工事内容に応じて定める額 [※] ●子育て世帯・若者夫婦世帯 上限30万円/戸 ●その他世帯 上限20万円/戸
②住宅の子育て対応改修、バリアフリー改修、空気清浄機能・換気機能付きエアコン設置工事等(①の工事を行った場合に限り。)^{※2}	※子育て世帯・若者夫婦世帯が既存住宅購入を伴う場合は60万円/戸 ※長期優良リフォームを行う場合は、子育て世帯・若者夫婦世帯：上限45万円/戸 その他の世帯：上限30万円/戸

※1 「断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業」(環境省)、「高効率給湯器の導入を促進する家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金」(経済産業省)及び「既存賃貸集合住宅の省エネ化支援事業」(経済産業省)(※2において「3省連携事業」という。)とのワンストップ対応を実施
※2 3省連携事業により住宅の省エネ改修を行う場合は、①の工事を行ったものとして②の工事のみでも補助対象とする

3 手続き



※1 新築は基礎工事より後の工程の工事への着手、リフォームはリフォーム工事への着手 ※2 完了報告期限までに省エネ住宅の新築工事全体が完了していない場合は、補助金返還の対象



お問い合わせ先

子育てエコホーム支援事業 お問い合わせ窓口

03-6632-9955

【通話料がかかります】

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を含む)

※電話番号はお間違えないようお願いいたします。